

## 臨床研究に関するお知らせ

### 【研究課題名】

エルプラットの経静脈投与による血管痛に対する NSAID および医療用麻薬による予防効果の調査

### 【内容】

エルプラットは、大腸癌の治療に使われるお薬ですが、エルプラットの副作用として、点滴している時に血管が痛くなる（血管痛）ことが知られています。エルプラットの投与中になぜ血管痛が起きるのかは明らかになっていませんが、同じような血管痛が起きるプロポフォールというお薬では、痛みどめに使われるインドメタシンを投与することで血管痛が軽減されるということが、これまでの研究で発表されています。そこで、エルプラットが投与された患者さんのうち、痛みどめのお薬を服用している患者さんで、エルプラットによる血管痛が予防されているかどうかを調べる研究を行います。

### 【対象】

2006年4月から2012年1月の期間中に、当院でエルプラットを投与された方が対象となります。

### 【方法】

カルテ情報の調査を行い、エルプラットの投与中に痛みがあったかどうかを調査します。また、血管痛を起こしやすい要因の解析も一緒に行います。

この研究では対象となる方に直接治療などを行うことはありません。過去の血液・尿試料、検査結果を用いた研究であり、本研究に参加することによる患者さんの利益はありません。不利益として個人情報の漏洩の危険性があります。

この研究で得られた結果は、学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、対象となる方が特定できないようにし、個人情報などプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

この研究を行うに当たり、対象となる方が費用を負担することはありません。また謝礼もありません。

この調査の対象となる方にご協力いただけるかどうかは自由意思です。もし、お断りになられたとしても、治療などの点においてあなたの不利益になるようなことはありません。

参加を希望されない場合には、2012年7月31日までに金沢大学附属病院薬剤部 崔 吉道までお知らせください。

2012年4月

金沢大学附属病院薬剤部

研究実施責任者 崔 吉道

電話 076-265-2046（直通）